

農業農村整備事業の概要

(事業概要の抜粋)

令和 4 年 5 月

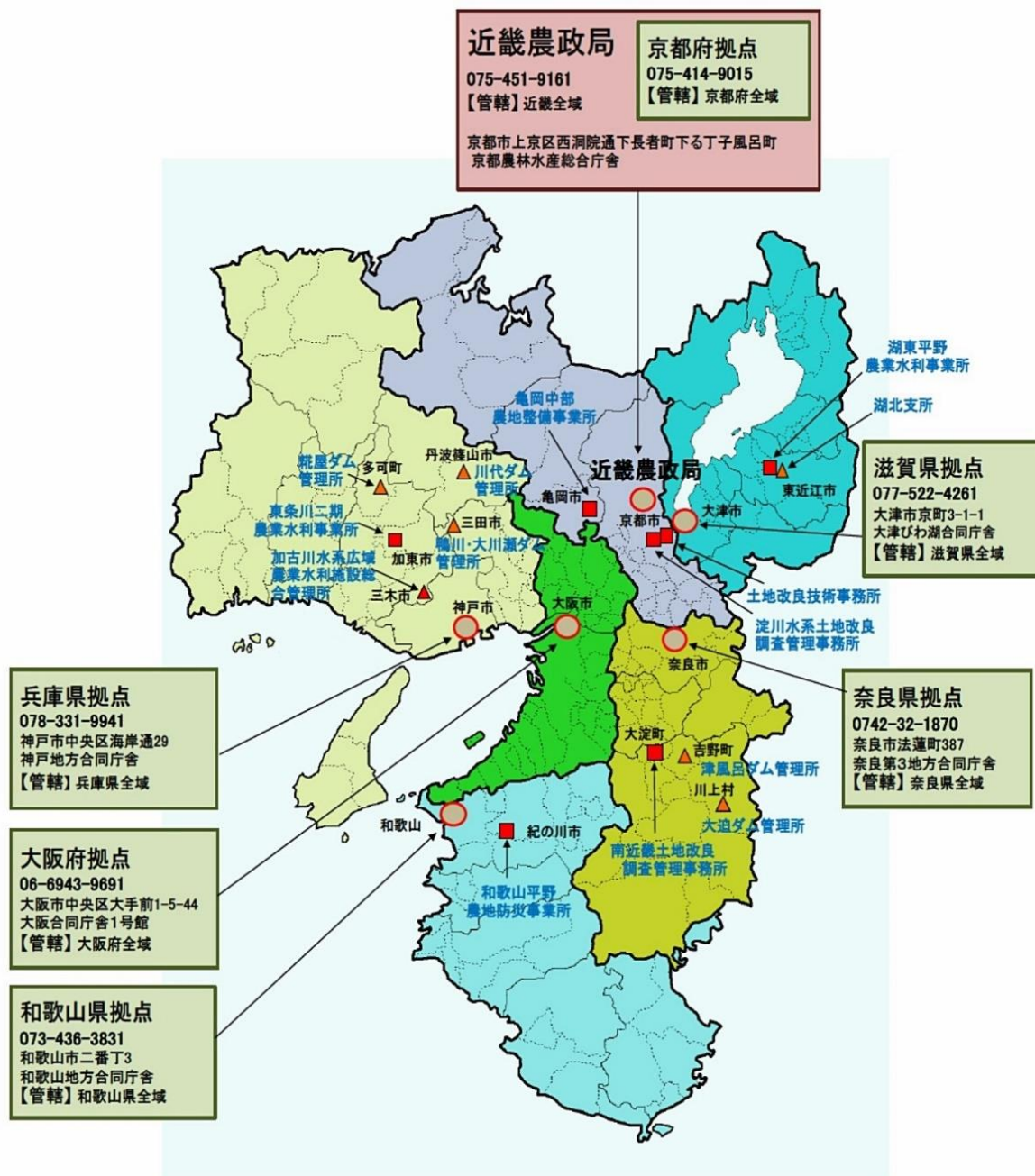
(近畿農政局 農村振興部 設計課)

農 林 水 産 省

近畿農政局管内機関位置図

(令和4年4月1日現在)

- ・淀川水系土地改良調査管理事務所
(京都市伏見区桃山町永井久太郎56)
加古川水系広域農業水利施設総合管理所
川代ダム管理所
鴨川・大川瀬ダム管理所
糍屋ダム管理所
- ・南近畿土地改良調査管理事務所
(奈良県吉野郡大淀町下淵388-1)
大迫ダム管理所
津風呂ダム管理所
- ・土地改良技術事務所
(京都市伏見区深草大亀谷大山町官有地)
- ・湖東平野農業水利事業所
(東近江市八日市町2-7)
湖北支所
- ・東条川二期農業水利事業所
(加東市社490-66)
- ・亀岡中部農地整備事業所
(亀岡市安野町々神31-5)
- ・和歌山平野農地防災事業所
(紀の川市貴志川町神戸327-1)



農業農村整備事業の概要

○ 農業農村整備事業は農地整備、農業水利、農地防災、農村整備で構成

	事業内容（規模により国営、県営、市町村・土地改良区営）	課題
1 農地整備事業	○ 農地の大区画化・汎用化、畑地かんがい施設の整備 	○ 狭小・不整形の農地は作業効率が悪く、担い手農家も敬遠 ○ 大区画化・汎用化により生産コストの大幅削減と収量の増大
2 農業水利事業	○ 農業水利施設（ダム、堰、水路、機場等）の整備 	○ 基幹的水利施設※の3割が耐用年数を超過 ○ 点検・補修による長寿命化の推進 ※受益面積100ha以上の農業水利施設
3 農地防災事業	○ 農地の湛水防止、ため池の改修、地すべり対策等 	○ 集中豪雨の多発化 ○ 全国に約16万箇所あるため池の約7割が江戸時代以前に築造されており、豪雨や地震に対して脆弱
4 農村整備事業	○ 農業集落排水施設、農道、情報通信環境等の整備 	○ 農村インフラは老朽化が進行、自然災害に脆弱 ○ 再編・強靱化や管理の省力化が必要

農地整備事業

- 農業生産性を向上させるため、水田の大区画化・汎用化や畑地の整備を行い、農地を担い手に集積・集約化

水田整備のイメージ



大区画化された水田



汎用田で作付けされた野菜

畑地整備のイメージ



スプリンクラーによる散水



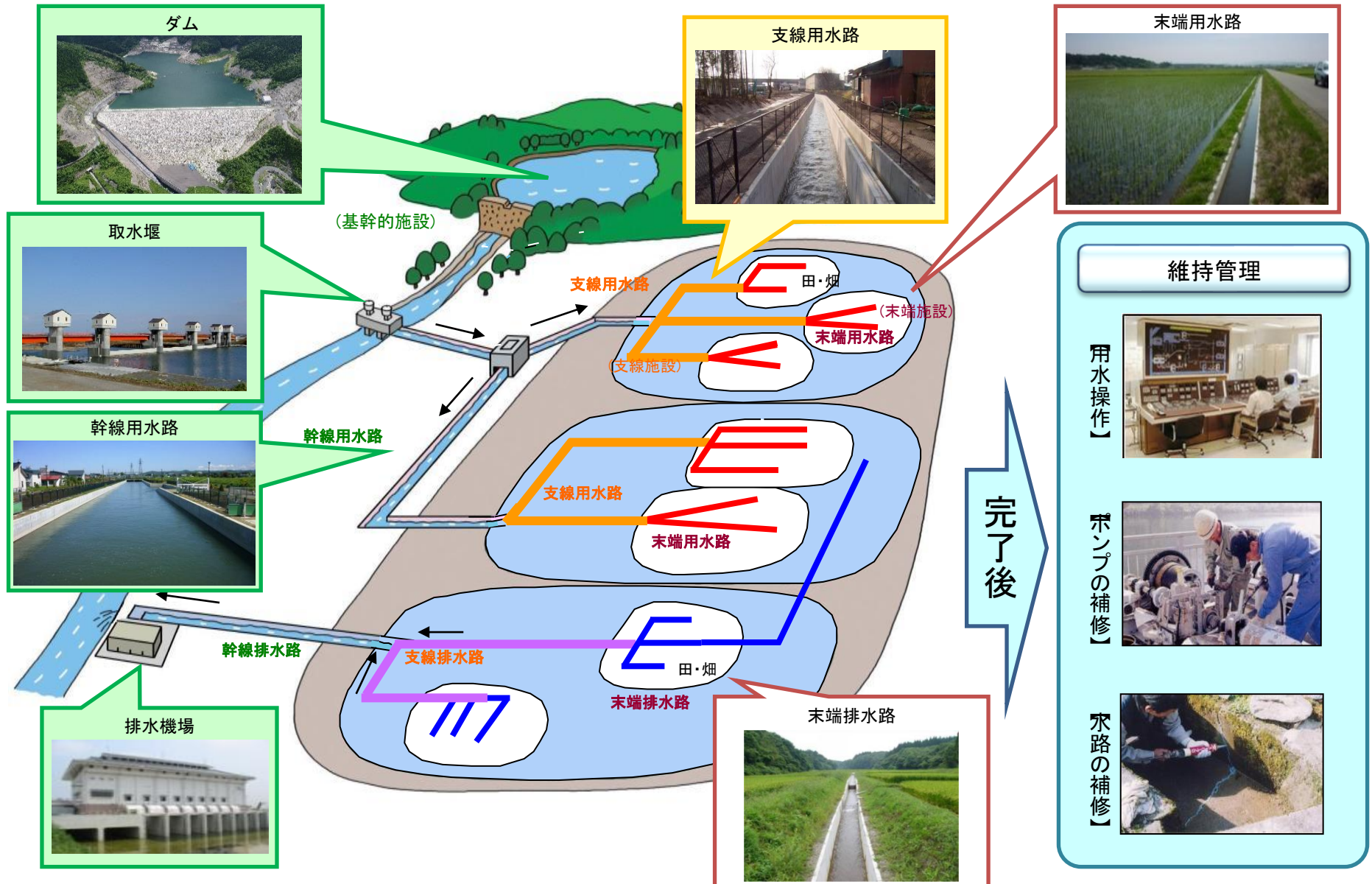
多孔管方式による散水



傾斜の緩和と区画整理

農業水利事業

- 農業用水の安定供給と農地の排水改良を図るため、ダム、取水堰、用排水路、用排水機場等を整備
- 施設の規模等に応じて、国、県、市町村、土地改良区（農家団体）が分担して整備・管理



農地防災事業

○ 農地・農業水利施設等の災害を未然に防止するため、ため池の防災・減災対策、農村地域の湛水防止対策等を実施

ため池の整備

「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」に基づき、防災工事等の集中的かつ計画的な推進を図る。



整備前のため池



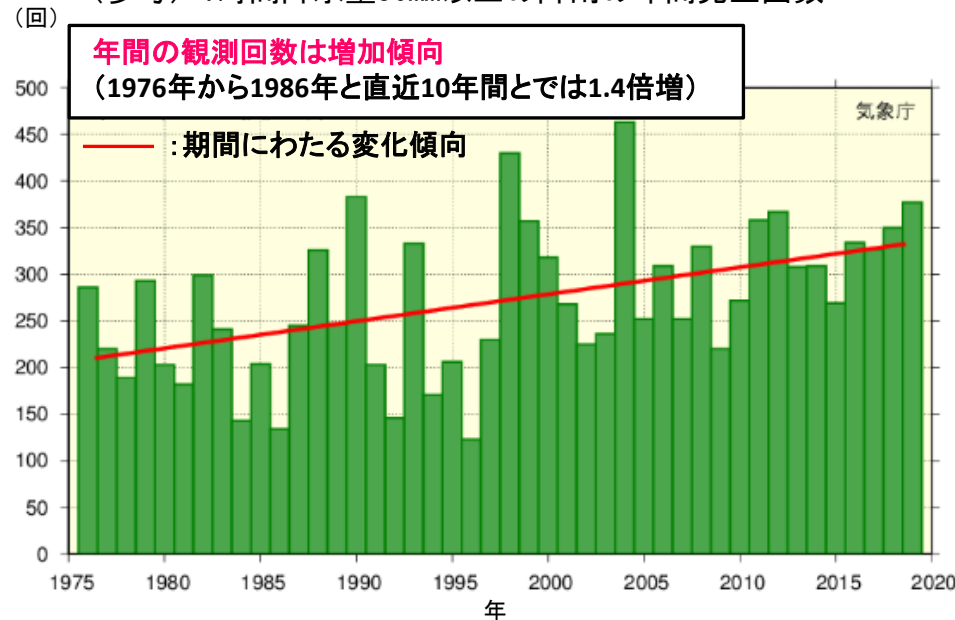
劣化状況評価等



整備後のため池

○豪雨災害が頻発化・激甚化し、大規模地震のリスクが高まっているため、ため池の改修や農村地域の湛水防止対策等を加速して推進

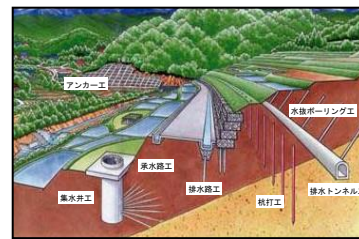
(参考) 1時間降水量50mm以上の降雨の年間発生回数



地すべりの防止



地すべりの発生



地すべり防止対策工法イメージ図



地すべり対策工事の完了

農村地域の湛水防止

流域開発等によって、雨水の流出状況に変化が生じ、湛水被害が頻発している地域において、排水施設を整備することにより、農用地の被害を防止するとともに、宅地等の浸水も防止。



台風による農地の湛水状況



排水機場の整備



排水路の整備

農村整備事業

- 農村地域の生活を支える集落排水施設や農道等の再編・強靱化、情報通信環境の整備など、農村に人が安心して住み続けられる条件を整備



事業所組織図（標準例）

